# 食堂で格闘 三菱の險惡化
## 會社側も依然として强硬

横斷的勞働組合や團體交渉權を始めとし八箇條の要求を提げて起つた三菱内燃職工の一團は二十八日三度會社に要求して三度却下され漸く緊張し來り二十八日午前に至るや機械、仕上兩工場四百人も怠業に決したが二十九日に至るや果然一部の職工の怠業を見るに至つた、即ち二十九日定刻一同出勤したもの丶一切仕事に手を出さず事實上の怠業を續け午前九時頃川島工場掛長は憤懣の目的で食堂に組長及び實行委員のみに集合を命じた所居合せる數百の職工は一時に食堂に殺到し形勢不穏となつたので訓示もソコ〳〵に引取つた、其の際怠業職工四五十名は守衛詰所に衝突し彼を取卷き盛んに鐵片を投付け大格闘を初めた、傍に見てゐた職工連は喊聲ばかり口笛を吹くと百餘名の職工忽ち其の現場に殺到し來り守衛を包圍しアワヤ大活劇を演ぜんとしたが急を聞いて馳せ附けた職員が漸く鎭撫し事なきを得た

併し職工は飽まで粘着し切つて居るので會社も手の着けやうがなく形勢觀望の姿である何れにしろ此の形勢は造船工場（現在職工七八千餘人あり）にも波及しさうなので通じたる對會社交渉委員を早くると云つて居る併し會社の態度は依然頑强で取敢へず職工中の丸山委員を二十九日解雇し强硬なる態度を示して居る

# 三菱内燃 遂に造船部にも波及の形勢

横斷的勞働組合や團體交渉權を始めとし八箇條の要求を提げて起つた三菱内燃職工の團體は廿八日三度會社に要求して三度却下されたので二十九日に至るや一同出勤しながら一切仕事に手を出さず事實上の態度に出たので午前九時頃川島工場係長は憤懣の目的で食堂に組長及び實行委員のみに集合を命じた所居合した數百の職工は一齊に食堂に殺到し形勢不穏となつたので訓示も匆々に引取つた、其際怠業職工四五十名は守衛詰所と衝突し格闘を始めるなど形勢は險惡に向ひ造船工場（現在職工七八千人あり）にも波及しさうな状態である（神戸電話）

# 三菱燃機工場 職工の結束破れて 要求書を取下ぐ
## 連判状を返して脱會も少數

[illegible]

### 連判状

[illegible]

### 容易に

[illegible]

### 傍觀的

[illegible]

### 解決し

[illegible]

# 三菱内燃機職工の要求遂に聽かれず
## 反對に責任者の辭職を勸告 委員無能の聲起る

形式不備と云ふので [illegible]

### 差出し

[illegible]

### 强硬な

[illegible]

### 却下を

[illegible]

# 答辯に窮した代表者
## 工作課長から訓諭さる 丸山委員は辭職屆を出した

……して機械部工作課長は再び會堂で委員に面會し要求の第一條『横斷組合の存立を確認する件』に對し委員の主張を聽取したがその答辯も一向要領を得ず會社側はその主張に對し全く組合の意義不明瞭だとして引き去つた又第二條『團體交渉權』に就いては全職工八百名中只

### 一部の

者に團體交渉を認める事は出來ないと破され更に第三條の『勞働時間の短縮』に就ては『勞働時間の改正は三菱全般に關係を及ぼすものなれば斯る小部分の要求を受付け難く從つて取次ぐ事は絶對にできない』と却付けられ同時に會社の意嚮として一兩日中に善後策を施すか、職工側も今回の事件の全責任者である委員一名を

### 辭職せ

しめよ、と丸山委員その犧牲者として暗に行委員を指ずらしく言を漏らした、この會見は約一時間に亘つたが結局職工委員は何等之に抗辯をなし得ずして職工食堂に下り待受けて居た實行委員四十餘名にその顛末を報告し歎願書は受付けられなかつた事を告げた、

### 實行委

員中には『全然無能』と叫ぶ者あり殊に丸山委員に辭職勸告の事を知つた機械工場を初め五百餘名の職工は悉く怠業状態を見せたが工場内では不穩の行動なく正規の退出時間に悉く歸宅した、間瀬工作課長は歸社せんとする實行委員

### 四十餘

名を職工食堂に呼び集め重ねて訓諭的釋明をした因にこの辭職勸告を受けた丸山委員は非常に會社の態度を憤慨し正午辭職屆を事務所に差出し歸宅した、會社はその辭職を認めるだらう

## 職工が委せば 總て水に流してやる 工場長が語る

上郷工場長は會社側の意見として『職工の待遇方法は目下當所に於ても種々研究中であつて近く滿足を與へる積りであつた、その矢先斯うした不祥事の突發したのは殘念であるが、此際職工が會社に委す事に傾れば追つて何んとか方法を講じやうと思ふのです、最も此際職工が會社に全部を委す事になれば今回の事件は水に流す考へでゐます』と語つた

# 三菱造船 手嚴し
## 四度目の嘆願書を突き返す

神戸三菱會社内燃機製造機械仕上道具の三工場職工三百餘名の代表者雜務係梶川外二名と小職工澁谷、高橋の五委員は廿八日午前十時四度目の嘆願書を間瀬工作課長に提出した無論前日の注意があるので二百二十名の委任状を添へた課長は之に對し委任状には印紙が添附してないのは無效である又將來連盟者が騷ぎ出したとすれば何うするかと反問し之に對し委員の四人は自分等の力で自由にすると言つたが殘りの一人はどうなるか判明らぬと言つたので其座事では委員たるの資格が無いと突き返したが餘りに無情と思ひ直したか三十分間後食堂に委員を招き嘆願書の八ヶ條に就き逐條説明をしたが無體の要求を行ふて答辯が出來ないので其座不徹底な事で嘆願があるものかと手嚴しく却附けたそこで代表委員は漸く四十四名の委員に此旨を報告した委員中には代表者の無能を非難した者もあつたが大部分は是非なしと承服して今後如何にせんと善後策に沒頭したが好い智慧も浮ばぬらしい（神戸電話）

# 形勢愈々險惡な 三菱内燃機の紛擾
## 昨日は工場内にて職工幹部連の凝議 兵庫署員が變装して大警戒

既報神戸三菱造船所内燃機工場に於ける勞働爭議は日を追ふて其後形勢險惡の状態に陷り、三十日の如きは鑄物工場の一部職工を除く他全職工は一名として作業に從事する者なく、何れも工場の各所に三々伍々

### 參集し

何事か協議に耽り、午前十一時に至るや一同は揃つて職工食堂に集合し一大會議を開き交渉及び實行委員等の幹部約百餘名は車座となつて何事か鳩首凝議をしつゝあり、正午過ぎに至るも尚繼續され時折り職工等の揭ぐる喊聲は場内に於て空廻りしつゝある機械の

### 音響と

相和し頗る物凄く形勢甚だ險惡なるを以て所轄兵庫署にては萬一を憂慮し、朝來高等特務及非番巡査數十名を出動せしめ、何れも職工服を纏ひて構内を驅け廻りこれが監視に努めて居る（神戸電話）

# 神戸の勞働團體
## 悉く結束して立つ

川崎造船所電氣職工及び三菱内燃機職工の勞働爭議勃發を機會として遂に全神戸勞働團體は結束して起つ事となり二十九日午後八時から友愛會支部に於て代議員會を開き野倉同會長議長席に就き久留弘三氏の提案に係る左の諸項を決議した

一 神戸市内各工場に對し勞働組合確認を要求する事

右目的を貫徹する手段として各勞働組合から一名宛の準備委員を擧け七月一日又は四日夜神戸勞働團體聯合主催にて湊川勸業館に於て勞働者大會を開き右の事項を決議すること

一 各勞働團體は右の決議を實現する目的を以て各工場の未だ組合に加入せざる勞働者に勞働組合確認の運動を極力なさしむる運動を續けること

因に神戸市の勞働團體は友愛會の他神戸鐵工組合、東神鐵工組合、神戸印刷工組合その他尚數團體があつて夫が結束することゝなれば非常な勢力となる譯である

# 三菱内燃機 會社側慰撫に努む

神戸三菱内燃機製造株式會社機械仕上道具三工場の職工は二十九日朝平常の如く出勤したが就業時間なる午前九時になつても就業せず三々伍々集つて密議を凝らして居る模様なので上郷工場長は役付職工以上五十餘名を食堂に召集し二十八日の間瀬工作課長と代表委員との會見の顛末を再び述べたので諒解を得て工場に引下がつた機械仕上兩工場の職工は不平を鳴らし怠業状態に陥らんとする形勢がある

# 三菱内燃機 半怠業
## 會社では密々善後策を協議中

神戸三菱内燃機製造株式會社の職工は二十八日要求條項を會社側から拒絶されたため二十九日から半怠業を始め二十日も機械、道具、組立三工場の職工連は半怠業をしてゐるが未だ何等要求條項は提出しない會社側では職工の作業狀態は前日と大差なく一般に平穩である、只道具、機械、組立三工場中には怠業らしい作業振りに出て居るものもあるが會社側では職工の頭の平靜になるのを待つため自然の成行に放任して何等幹部會等も開かない、と稱して居るが各技師課長連は一室に會合して秘密裡に善後策を協議して居る模様であつた